



▲帰国報告会では出発前より笑顔に



▲交流の思い出を語る

7月26日～29日に友好都市・大連市(中国)を訪問していた舞鶴市少年使節団小学生12人(引率者4人)が8月1日に赤れんが2号棟を訪れ、帰国報告会を実施しまし

### 大連市との友好の架橋に 大連市へ派遣した少年使節団が帰国報告

た。参加者たちは多々見市長に「言葉が異なっても工夫次第で交流できると感じた」「この経験を舞鶴と大連の交流に役立てたい」など感想や体験談を報告しました。

### 多様な連携で「便利な田舎暮らし」

### 京産大と包括的連携協力に関する協定締結

7月19日に「舞鶴市と京都産業大学との包括的連携協力に関する協定」を締結しました。これは、本市が目指す「便利な田舎暮らし」の実現に向け、京都産業大学の強みである情報技術や語学分野を生かし、地域社会の発展と人材育成の取り組みを連携して行っていくものです。

主な取り組みは、退職予定自衛官や向学心のある市民を対象にしたリカレント(学び直し)教育で、ITや語学人材の育成など「未来創造・港湾都市 舞鶴」を担う人材を育成します。また、学生が舞鶴を訪れ、本市の強み



▲同校卒業生の職員や関係者

や課題を踏まえた地域振興策の調査・研究を行うなど、若者の視点も取り入れた地域創生に取り組みます。

《企画政策課》

滞在中は大連市内の小学校を訪問し、舞鶴ソラン・合唱(中国語)の披露や書道・水餃子作り体験などをしました。また、一昨年の国際交流員である李芳(りほう)さんと息子の羅振軒(らしんけん)くんがホテルを訪れ、中国の弦楽器「胡」の演奏披露や団員との歓談に花を咲かせました。

《みなと振興・国際交流課》

### 地域公共交通や観光二次交通の課題解決へ 「地域連携サポートプラン」協定締結

8月2日に近畿運輸局と「地域連携サポートプラン」協定を締結しました。今後、公共交通へのICTの活用や舞鶴港に寄港するクルーズ客船訪日外国人旅行者の市内滞在・周遊観光の促進といった本市の交通課題に対し、近畿運輸局と共に解決に向けた新たな取り組みを検討していきます。

《企画政策課》



▲締結式の様子

### 夏の思い出に王様を堪能

### 万願寺まつり、今年も盛大に

舞鶴発祥でとうがらしの王様「万願寺甘とう」のイベント、万願寺まつりが8月10日にふるふるファームで開催されました。

万願寺を制限時間内にどれだけ高く積み上げるかを競う万願寺タワー選手権や地元農家のコーラグループによる合唱などで盛り上がりました。

《農林課》



▲熱戦を繰り広げた万願寺タワー選手権

### 債権管理の適正化のために

### 債権管理条例の改正(案)にご意見を

市では、平成25年3月に「舞鶴市債権管理条例」を制定。市の債権管理を適正化し、公平な市民負担と健全な行政運営の確保に努めてきました。

このたび、生活困窮者の支援と徴収困難債権の適正かつ円滑な処理を推進するため、内容を見直し、条例の改正案を取りまとめましたので、パブリックコメント(市民意見提出制度)に基づき、次のとおり意見を募集します。

#### ◆提出方法

様式は自由。住所、氏名、電話番号を記入し「舞鶴市債権管理条例の改正(案)に対する意見」と明記し、郵送か持参、ファクス、市ホームページのお問い合わせフォームで債権管理課へ。匿名、電話、口頭での意見は受け付けできません。

#### ◆募集期間

9月2日(月)～10月1日(火)

#### ◆条例(案)の公表場所

債権管理課、市政情報コーナー、西支所、加佐分室、中・東・

西・南公民館、大浦・城南会館、東・西図書館、市ホームページにも掲載。

#### ◆提出された意見の取り扱い

提出された意見などを考慮して最終案を作成。また、意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し公表します(氏名などは公表しません)。

▼詳しくは、債権管理課(☎66・1007、FAX63・9231)へ。

### 中高生が医療現場を体験

### ミッション・イン・ホスピタル3成功

医師や看護師、薬剤師などの医療職の仕事が体験できる医療現場体験イベント「ミッション・イン・ホスピタル3」が8月4日、舞鶴赤十字病院で開催されました。当日は、約120人の中学生・高校生が参加し、手術室での腹腔鏡手術やリハビリ、災害救護現場など、各部門の仕事を

体験しました。医療現場を知ってもらうことで、進路を考えるきっかけにし、将来、本市の地域医療の現場で活躍してもらう人材に育つことを期待して、市と地域医療推進協議会が開催。今回で3年連続の開催となりました。

《地域医療課》



▲看護師に教わりながら採血体験



▲腹腔鏡手術の体験

### ウオーキング 歩王 ではじめの一步を

市では、ウオーキングでの健康づくりに取り組んでおり、今年もウェアラブル活動量計を使った「みんなで歩王マッチ」を実施します。

- 【期間】10月～来年2月の間の1か月(1日～月末)
- 【内容】各月1日から1か月間、1日平均歩数を競争。1人1か月のみエントリー可。
- 【対象】市内在住の20～74歳で1日30分以上の運動習慣が週2回以下の人
- 【定員】各月先着30人
- 【料金】100円(ウェアラブル活動量計の保険代)
- 【その他】スマホかタブレットが必要。参加者にはウェアラブル活動量計を貸し出し。成績優秀者は来年3月15日(日)に表彰します。
- 【申し込み方法】電話か市ホームページ応募フォーム(右コードからアクセス可)で健康づくり課(☎65・0065)へ。

